

全日病発 第 67 号

2023 年 6 月 1 日

会 員 各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 猪口 雄二
医 療 従 事 者 委 員 会
委員長 井上健一郎

2023 年度第 18 回看護部門長研修コース 開催のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

当協会医療従事者委員会では、2005 年より看護部門長を対象にした看護部門長研修コースを行っており、今回で第 18 回目となる研修を開催する運びとなり、2023 年度は集合研修の単位とオンライン研修の単位とを組み合わせたハイブリット型で開催することとなりました。

本研修は、「組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成」を目的として、「管理の基礎を学び実践力をつける」「組織貢献できる経営感覚を習得する」「組織改革（イノベーション）の基礎を学び、実践へつなげる」の 3 つの狙いを軸に講義・演習等を行ない、原則全 7 単位（9 日間）の出席及び課題の修了（医療従事者委員会にて審査）の条件を満たした方を「看護管理士」として認定しております。

尚、詳細につきましては同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、2023 年 7 月 18 日（火）までに F A X にて参加申込書をご送付ください。

今年度も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問合せ先

公益社団法人全日本病院協会 医療従事者委員会担当

〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町 2-8-8 住友不動産猿樂町ビル 7 階

TEL/03-5283-7441 受付時間/平日 9:30~17:30（土日祝を除く） FAX/03-5283-7444

第18回看護部門長研修コース 参加のお勧め

公益社団法人 全日本病院協会

会長 猪口雄二

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、現在、有事の際の医療提供体制を確保するための感染症法の改正、医師の働き方改革、地域医療構想、医師確保計画、第8次医療計画、かかりつけ医機能の法定化など、医療機関にとって極めて重要な施策が進められる予定となっており、2024年度には、経営状況を大きく左右する医療・介護・障害の同時改定も控えております。

このような中で、医療の質を向上させながら健全な病院経営を継続するためには、病院組織内で最大の職員数を擁する看護部門のマネジメントは大変重要であり、それを率いる看護部門長の役割はますます大きくなってきています。

特に、医療制度改革や病院の経営的側面の理解、さらには部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力など、管理者としての役割を果たすために必要な知識や能力の習得が求められています。

当協会では上記の認識を踏まえ、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成を目的に、2005年度より看護部門長研修コースを実施してまいりました。

しかし様々な状況の変化により、旧来の知識だけではなく、新しい情報や知識を取り入れ続けることが必要とされているという認識のもと、また近年、多くの同コース修了者の方々から、自身の資質の維持・向上を図るために認定・更新制度創設の要望が上がっていることもあり、2015年度より「看護管理士」認定と5年間の更新制度を導入いたしました。

本研修は、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを継続的に更新しており、より実践的な能力を身につけることができるよう内容を充実させています。

なお、今回で第18回を迎える本研修は、対面とオンラインを単位ごとに分けたハイブリッド型での開催を予定しております。

会員病院におかれましては理事長・院長のご理解のもと、看護部門長の積極的なご参加について、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。



公益社団法人 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会



第18回 (2023年度)

看護部門長研修コース (看護管理士認定)

受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講要件 ○看護マネジメントを担う看護管理職で、病院長または看護部門長が推薦するもの

- 開講期間
2023年8月～2023年11月 全7単位・9日間
- 受講料金/全日本病院協会 会員施設職員 全7単位 150,000円(税込:165,000円)
全日本病院協会 非会員施設職員 全7単位 250,000円(税込:275,000円)
※一部の宿泊費及び一部の食事代を含みます。
※全単位がオンライン研修に切り替わった場合でも、宿泊費や食事代は返金いたしません。
- 看護管理士認定について
医療従事者委員会が、受講者に対して、以下の要件に基づく審査を行い、看護管理士として認定いたします。
 - 全単位に出席すること
 - 課題を修了すること
- 受講定員/48名
- 研修会場(新型コロナウイルス感染症等により変更となる場合があります。)
 - 第1単位・第7単位
全日本病院協会 大会講室
〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町2-8-8住友不動産猿樂町ビル7階 TEL 03-5283-7441
【アクセス】
 - ・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
 - ・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
 - ・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
 - ・都営三田線「水道橋駅」出口A6より徒歩3分
 - 上記以外の単位
Zoomミーティング上
- 宿泊施設(新型コロナウイルス感染症等により変更となる場合があります。)
 - 第1単位のみ
ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下(予定)
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-4 TEL: 03-3222-8880
【アクセス】
 - ・東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線「神保町駅」A2出口より徒歩3分
 - ・東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下駅」5番出口より徒歩6分
 - ・JR線「水道橋駅」西口より徒歩7分
 - ・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩13分
 - ※第1単位の宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。第2単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください。
- 申込締切/2023年7月18日(火)
 - ※定員に達し次第、受付を終了させていただく場合がございます。
- その他/一部の単位はZoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。



公益社団法人 全日本病院協会

Program

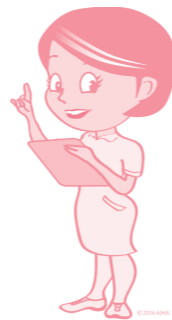
●講師・講義内容は変更になる場合があります。



組織のトップマネジメントの一員として 管理、運営に参画できる看護管理者の育成 (将来的に組織経営のマネジメントが担える人材の育成)



- ・ 管理の基礎を学び実践力をつける
- ・ 組織貢献できる経営感覚を習得する
- ・ 組織改革（イノベーション）の基礎を学び、実践へつなげる



基本講座	齊藤靖枝委員 高橋陽子委員 高橋素子委員 安藝佐香江委員 土屋みどり講師 池上直己先生 田中 信講師 池田聖徳講師 古城資久委員 鎌田博司講師 青木忠祐講師	ガイダンス 看護管理について 急性期病院の課題について 慢性期病院の課題について 在宅との連携・入退院支援について 医療政策・医療制度について ヒューマンスキル 選ばれる病院になるために 選ばれる病院となるために看護部門に求めるもの ストレスマネジメント 病院の数値：財務会計・管理会計
課題検討	萩原正英講師	自院における問題の原因を網羅的体系化 原因の構造化による問題慢性化の究明 問題の原因別に個人テーマ設定 問題の発生状況と対策の他院実態調査 原因を解消する対策設定と実行リスク分析 プレゼン資料作成～模擬プレゼン～最終発表

基本講義 課題検討	第1単位		第2単位	第3単位	第4単位	第5単位	第6単位	第7単位		
	8月4日 (金)	8月5日 (土)	8月25日 (金)	9月15日 (金)	9月29日 (金)	10月20日 (金)	11月10日 (金)	11月24日 (金)	11月25日 (土)	
9:00 10:15		高橋素子委員 看護② 急性期病院の課題	9:00 10:30	田中講師 ヒューマン スキル①	古城委員 選ばれる病院と なるために 看護部門に求めるもの	田中講師 ヒューマン スキル③	青木講師 財務会計 管理会計①	課題検討 個人別 テーマ構想②		課題検討 プレゼン 予行演習①
10:20 11:35		安藝委員 看護③ 慢性期病院の課題	10:35 12:05	田中講師 ヒューマン スキル②	鎌田講師 ストレス マネジメント①	田中講師 ヒューマン スキル④	青木講師 財務会計 管理会計②	課題検討 個人別 テーマ構想③		課題検討 プレゼン 予行演習②
11:40 12:55		土屋講師 看護④ 在宅との連携								
13:00 14:30	齊藤委員 ガイダンス 受講者自己紹介等	14:00～ 池上先生 医療政策 医療制度	13:00 14:30	池田講師 選ばれる病院	鎌田講師 ストレス マネジメント②	田中講師 ヒューマン スキル⑤	課題検討 個人別 テーマ設定①	課題検討 個人別 グループ内検討	課題検討 プレゼン方法 設定	発表 ～ 15:00
14:40 16:00	高橋陽子委員 看護① 看護管理	～ 15:30	14:40 16:00	課題検討 テーマ別 基本構想①	課題検討 テーマ別 基本構想③	課題検討 課題体系化①	課題検討 個人別 テーマ設定②	課題検討 プレゼンの 資料作成①	課題検討 模擬 プレゼン①	
16:00 17:00			16:00 17:00	課題検討 テーマ別 基本構想②	課題検討 テーマの 環境分析	課題検討 課題体系化②	課題検討 個人別 テーマ構想①	課題検討 プレゼンの 資料作成②	課題検討 模擬 プレゼン②	

医療法人社団秀栄会
所沢第一病院

岡部 由美

『看護部門長研修に参加して』

当初、長期間と感じた4か月の研修を終え、まず良かったと思うことは、一つに凝縮された充実感のある日々だったこと、もう一つは同じような悩みを持つ仲間が全国にいて、その方々と多くを語り合えたという実感が得られたことです。

私は、自院の看護部長として入職し1年が過ぎ、前職での中間管理職としてのマネジメントの考え方を大きく変えていかなければならないと思い悩む日々、そんな折に目にした本研修内容は、看護管理者としてスキルを学ぶことに魅力を感じ受講を希望しました。

反面、残念に思ったことは、このコロナ禍で初回に研修生が一堂に会する機会がリモートに変更されたことでした。しかしながら、集まることのリスクを考えると、グループメンバー全員が元気に最終単位2日間の研修に参加できたことは、関係者の皆様のご尽力のおかげと感謝しております。

スタート前はあれほど不安だったリモートでのグループワークも、次回までの宿題は正直大変な部分もありましたが、話し合っ指の用紙を埋めていくうちに徐々に形になり、無事に最終日のプレゼンテーションを終え、グループの一体感や達成感を味わうことができました。

実りある研修を企画・運営いただいた全日本病院協会のご担当者はじめ、ご講義、ご指導いただきました講師の皆様、共に学び合えた受講生の皆様、グループの仲間たち、本当にありがとうございました。

『自信を持って看護管理を遂行するために』

自院に副看護部長という役職が新設され、私が拝命を受けて2年が過ぎました。当初は、管理マニュアル上の職務規定と実際の現場に齟齬が生じていないか、手探りの状態で管理を行う日々でした。そんな中、看護部長より「看護部門長研修コース」を勧められ参加の機会を得ました。

受講期間中は新型コロナウイルスによる影響で、最終単位のみ集合研修というオンライン上が主となる研修でした。しかし、オンラインでもグループワークでの意見交換や、パソコン画面を共有しての課題検討など集合研修と変わらない感覚で受講することが出来ました。そして、経験豊かな講師の方々のノウハウや経営参画の実践を聞くことで、視野も広がりました。この研修での学びを糧に、自信を持って看護管理を遂行し、看護組織だけでなく病院全体が円滑に進むよう行動します。

最後に講師の先生方、全日病事務局の皆様、共に学んだ受講者の皆様に感謝申し上げます。

社会医療法人松藤会
入江病院

上林 志保

『看護部門長研修を通して得た学び』

私は、外来主任になり10年が経過しました。日々の業務の中では、外来から入院、在宅生活を見据えた幅広い視野が求められる、院内外の様々な職域の方々と高いコミュニケーション能力が必要とされることも多くなり力不足を感じることもありましたが、今回、Zoom研修ではありましたが、全国の受講生と共に各分野の講義内でのディスカッションや課題検討でのグループワークなどを通し、互いが抱える問題点の共有や一緒に課題に取り組むことで、自分の視野や知見が広がる充実した研修期間でした。最後の課題発表会は対面での開催になり、初めて受講生と顔合わせすることができ実りある2日間となりました。

今回の学びを生かし、地域における在宅療養支援病院の一員として、当院の理念である『すべては患者様とご家族のために』を目標に、患者・家族が希望する場所で安心して療養できるシステムを今後も繰り返し構築していきたいと思えます。この研修の機会をいただき、講師の先生方、全日病スタッフの方々、受講生の皆様に深く感謝いたします。

社会医療法人春回会
出島病院

清水 香保里

『看護部門長研修を受講して』～研修での学びを通じて、自施設の問題を明らかに～

医療の質の向上と経営参画、看護師不足・定着や感染症対策等など二律背反の思いの中で看護部長として勤務する中、「看護部門長研修に参加してみないか」と副院長より声掛けがありました。全日病主催の研修は、全国の様々な医療機関の看護管理者の方と、学びながら情報共有できる絶好の「チャンス」と考え参加を決めました。


講義では、医療を取り巻く社会の動向や看護の変遷、診療報酬や財務・管理会計の理解を深めました。機能の違う病院の看護管理や、看護補助者の活用、地域連携をわかりやすく学び、取り組む課題が明確になりました。課題検討ではグループ問題の原因の構造化から、自施設の課題を明確にし、討議や情報共有しながら対策を立てプレゼンができ、とても充実した時間と達成感を得る機会となりました。

今回の研修でお世話になった講師の方々、全日病のスタッフの皆様、そして共に学んだ受講生の皆さんありがとうございました。これからも一人じゃない！仲間がいると前向きな気持ちになれた研修でした。

社会医療法人大雄会
大雄会第一病院

清水 輝子

2023年度第18回看護部門長研修コース 受講申込書

		記入日	年 月 日			
受講者氏名	ふりがな	年齢				
E-mailアドレス (個人)	※事務局からのご連絡は主にE-mailにて行います。記載の無いものは無効					
役職名		左記役職での 経験年数	現在の病院での 勤務年数	他の病院も合わせ た勤務年数		
		年 ヶ月	年 ヶ月	年 ヶ月		
病院名		会員	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員		
病院所在地	〒 -					
TEL		FAX				
ホームページURL						
経営主体 (法人名)						
種別	一般	療養	精神	感染	結核	合計
	()床	()床	()床	()床	()床	()床
理事長名			院長名			
応募理由 (いずれかに○)	1. 理事長・院長より勧められて		2. 自身で理事長・院長へ提案			
	3. 他の人に勧められて(推薦者)		4. その他()			

<応募要項>

1. 受講要件

同封のパンフレットをご参照下さい。

2. お申し込み方法

- ①本申込書に必要事項をご記入の上、「承諾書及び誓約書」と一緒にFAXにて事務局までお送り下さい。
- ②申込書受理後、「確認書(受講料お振込みのご案内)」をFAXにて送信致しますので、内容をご確認のうえ
受講料を2023年7月18日(火)までにお振込下さい。
2023年7月18日(火)以降に参加をキャンセルされた場合、受講料は全額返金できかねますのでご了承ください。
申込書をFAX送信後7日たっても確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。
- ③おつて、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」等をお送りいたしますので、
必要事項をご記入の上ご返送下さい。

3. お申し込み締切日

2023年7月18日(火) ※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。

4. 病院情報及び調査票情報の利用目的

- ①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは
機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。
※上記に基づき、別紙の「承諾書及び誓約書」をご捺印の上、本申込みと一緒にFAXにてお送りください。
- ②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に
利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはございません。

5. 研修会場及び宿泊施設(新型コロナウイルス感染症等により変更となる場合があります。)

研修会場(第1単位・第7単位)

全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル7階 TEL:03-5283-7441

- 【アクセス】・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分

<第1単位・第7単位以外はZoomミーティング上>

宿泊施設(第1単位のみ)

ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下(予定)
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-4 TEL:03-3222-8880

※第1単位の宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。第2単位以降に宿泊が必要な場合は、各自でご手配ください。

- 【アクセス】・東京メトロ半蔵門線・都営三田線・新宿線「神保町駅」A2出口より徒歩3分
・東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下駅」5番出口より徒歩6分
・JR線「水道橋駅」西口より徒歩7分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩13分

6. オンライン研修について

Zoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。
研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。詳細につきましては後日、メールにてご案内いたします。

7. お申し込み、お問い合わせ先

公益社団法人全日本病院協会 事務局 看護部門長研修コース担当
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
FAX:03-5283-7444 E-mail : jyuujsya@ajha.or.jp

承諾書

公益社団法人全日本病院協会が主催する「第18回看護部門長研修コース」において、研修会の目的の範囲内において、当施設から受講する者が、当施設の院内データを使用することを承諾いたします。

2023年__月__日

施設名：_____

代表者氏名：_____ 印

誓約書

私は、公益社団法人全日本病院協会（以下、全日病）が主催する「第18回看護部門長研修コース」において知り得た他施設の情報を、当研修会の目的以外で使用しないことを誓約いたします。

2023年__月__日

施設名：_____

受講者氏名：_____ 印

上記承諾書及び誓約書にご署名、捺印いただき、受講申込書と一緒にFAXにてお送りください。

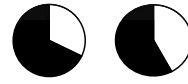
※1 承諾書につきましては代表者氏名及び代表者印を捺印ください。

※2 誓約書につきましては受講者氏名及び受講者の認印を捺印ください。

看護部門長へのご案内

第18回(2023年度) 看護部門長研修コース (看護管理士認定)

経営革新



本年度で第18回を迎える看護部門長研修は、全7単位を通し、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画できる看護管理者の育成を目的としたコースです。是非、ご参加下さい！！

【開催概要】

- 開講期間 / 2023年 8月～2023年11月
全7単位、9日間
 - 受講料金 / 全日本病院協会 会員施設職員 全7単位 150,000円 (税込: 165,000円)
全日本病院協会 非会員施設職員 全7単位 250,000円 (税込: 275,000円)
 - 看護管理士認定について /
医療従事者委員会が受講者に対して以下の要件に基づく審査を行い、看護管理士として認定いたします。
 - 全単位に出席すること
 - 課題を修了すること
 - 受講定員 / 48名
 - 研修会場 (新型コロナウイルス感染症等の状況により変更となる場合があります。)
 - 第1単位・第7単位
全日本病院協会 大会議室
 - 上記以外の単位
Zoomミーティング上
 - 宿泊施設 (新型コロナウイルス感染症等の状況により変更となる場合があります。)
 - 第1単位のみ
ホテル ヴィラフォンテーヌ東京九段下(予定)
 - 上記以外の単位
必要な場合は、各自でご手配ください。
 - 申込締切 / 2023年 7月18日 (火)
- ※定員に達し次第、受付を終了させていただくことがございます。
その他プログラム等の詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人 全日本病院協会事務局

TEL : 03-5283-7441 FAX : 03-5283-7444

